

特記仕様書

(森林環境保全整備事業（兜森国有林）

1. 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
2. 特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
3. 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬するときの支障とならないようにすること。
4. 本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。
安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第32条第2項に基づき、封印の実施を委任する。
また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。
※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。
5. 林分条件調査表の備考欄に記載されている作業期間制限を確認した上で現場作業を行うこと。なお、作業着手にあたっては、隣接箇所含めた着手の順番について監督職員と打合せのうえ、実施すること。

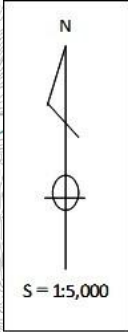
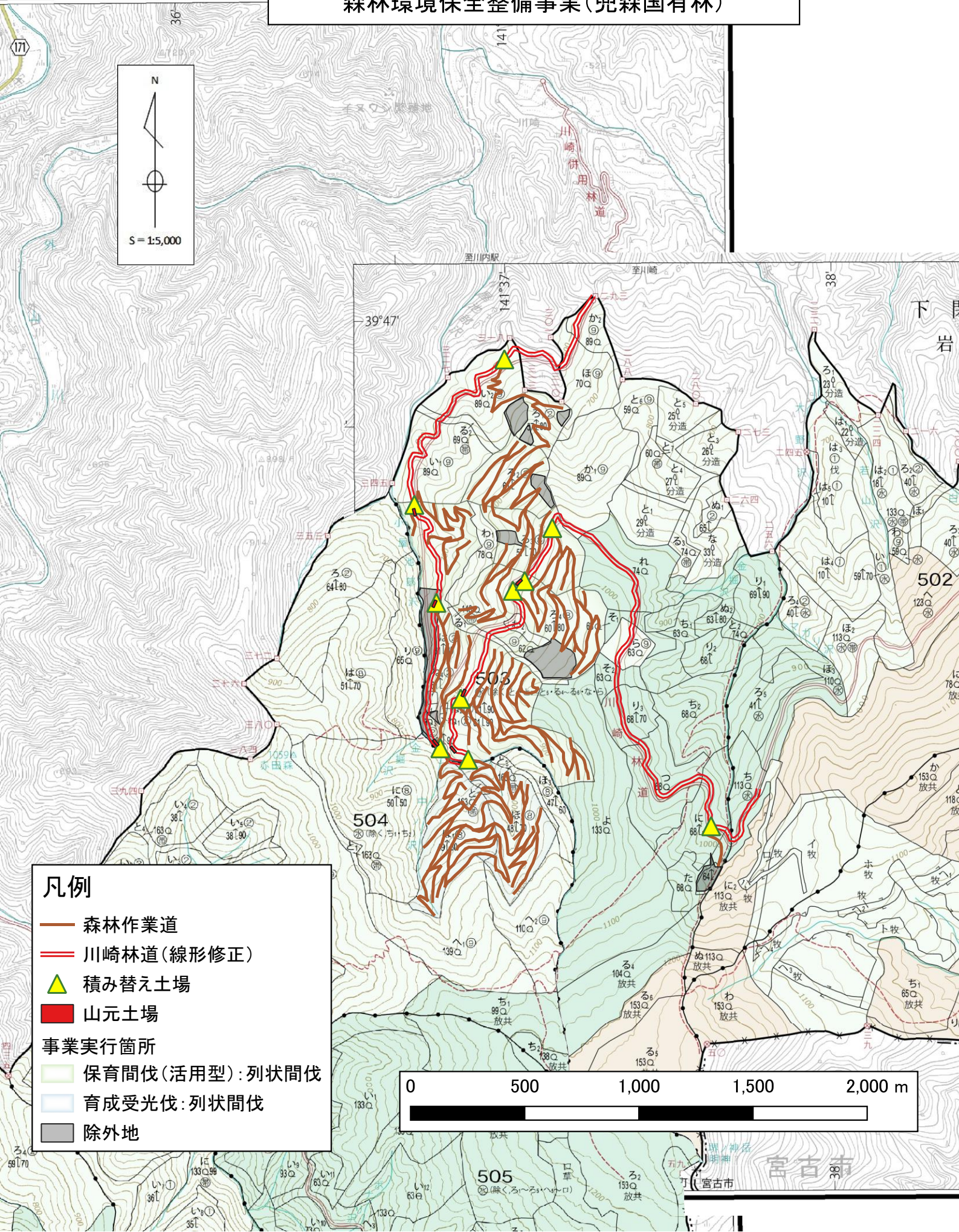
令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	三陸北部森林管理署	
物件番号	5	
物件名	森林環境保全整備事業(兜森国有林)	

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量												最寄り市町村からの距離 km	備考								
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全		土場作設等 h			砂利数量 m³	薬剤散布 (スハイン) ℓ	鉄板規格*枚数					
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付トラクタ片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m							緑化 m²				
503ろ1	水涵保	カラマツ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.18	25	20	633	182	0.29	101	16	117	全木	182	プロセッサ	117	811	117	1,500	117	中											岩泉町役場 大川支所	8.2	作業期間:R8.7.21~R8.11.30
503ろ2	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	7.55	25	20	1,562	468	0.30	232	60	292	全木	468	プロセッサ	292	883	292			中												11.8	作業期間:R8.7.21~R8.11.30
503ろ3	水涵保	カラマツ	63	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	9.19	25	20	1,833	525	0.29	293	48	341	全木	525	プロセッサ	341	328	341			中												11.2	作業期間:R8.7.21~R8.11.30
503ろ4	水涵保	カラマツ	66	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	16.01	25	20	3,192	914	0.29	509	82	591	全木	914	プロセッサ	591	544	591			中												11.3	
503は	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	33.71	25	20	6,703	1,983	0.30	1,128	176	1,304	全木	1,983	プロセッサ	1,304	474	1,304			中												9.4	作業期間:R8.7.21~R8.11.30
503へ	水涵保	スギ	70	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.92	25	22	189	55	0.29	31	4	35	全木	55	プロセッサ	35	171	35	2,300	35	中												13.4	
503ね1	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.17	25	24	22	9	0.41	7	0	7	全木	9	プロセッサ	7	172	7			中												10	
503ね2	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.15	25	22	16	8	0.50	6	0	6	全木	8	プロセッサ	6	220	6			中												10	
503ね3	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.17	25	24	22	9	0.41	7	0	7	全木	9	プロセッサ	7	268	7			急												10.1	
503ね4	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	0.17	25	24	22	9	0.41	7	0	7	全木	9	プロセッサ	7	368	7			急												10.2	
504ほ1	水涵保	カラマツ	55	育成受光伐	列状間伐(1伐3残)	13.08	25	20	2,808	783	0.28	330	116	446	全木	783	プロセッサ	446	1,004	446			中												10.6	
504ほ2	水涵保	カラマツ	54	育成受光伐	列状間伐(1伐3残)	11.70	25	20	2,514	700	0.28	294	103	397	全木	700	プロセッサ	397	851	397			急												10.7	
合計						96.00			19,516	5,645	0.29	2,945	605	3,550		5,645		3,550				152		5,525	0	0	バックホウ 0.45m³ 15h	RC-80 30m³ 岩ずり 10m		3m×5枚 201日	コルゲート仮設 600mm×5m 2本 800mm×5m 2本		除雪 ホイールローダ 0.9~1.0m³ 10h バックホウ 0.45m³ 10h			

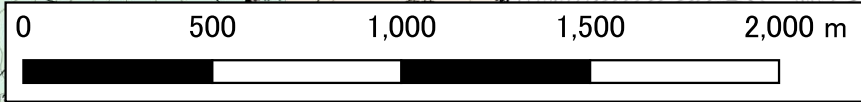
- 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 面積は伐採面積とする。
- 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0° ~20°、中:20° ~30°、急:30° 以上
- 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

令和8年度請負事業箇所
 1/20,000位置図
 三陸北部森林管理署
 森林環境保全整備事業(兜森国有林)

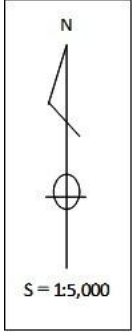


凡例

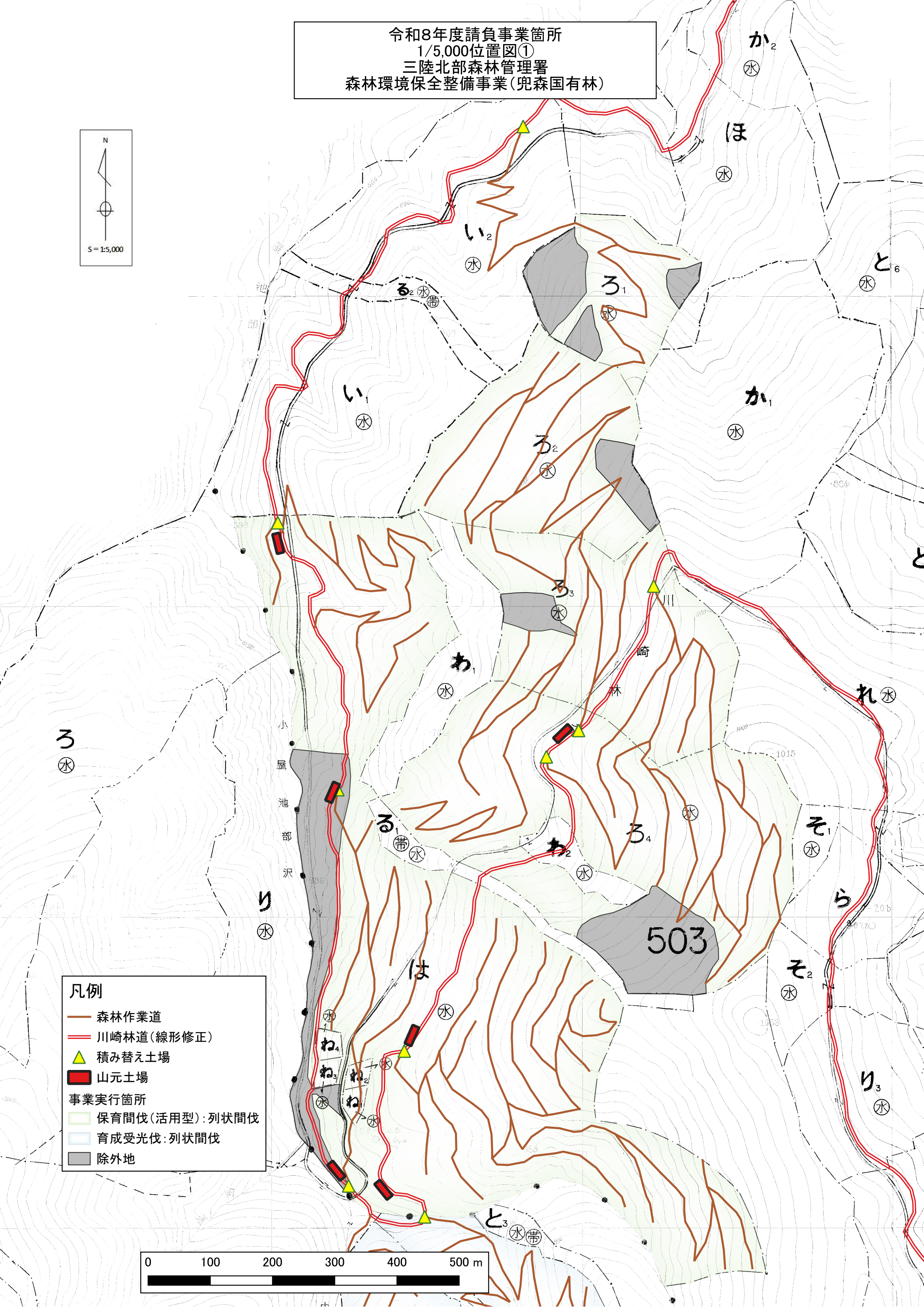
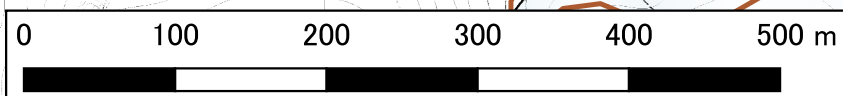
- 森林作業道
- = 川崎林道(線形修正)
- ▲ 積み替え土場
- 山元土場
- 事業実行箇所
- 保育間伐(活用型): 列状間伐
- 育成受光伐: 列状間伐
- 除外地



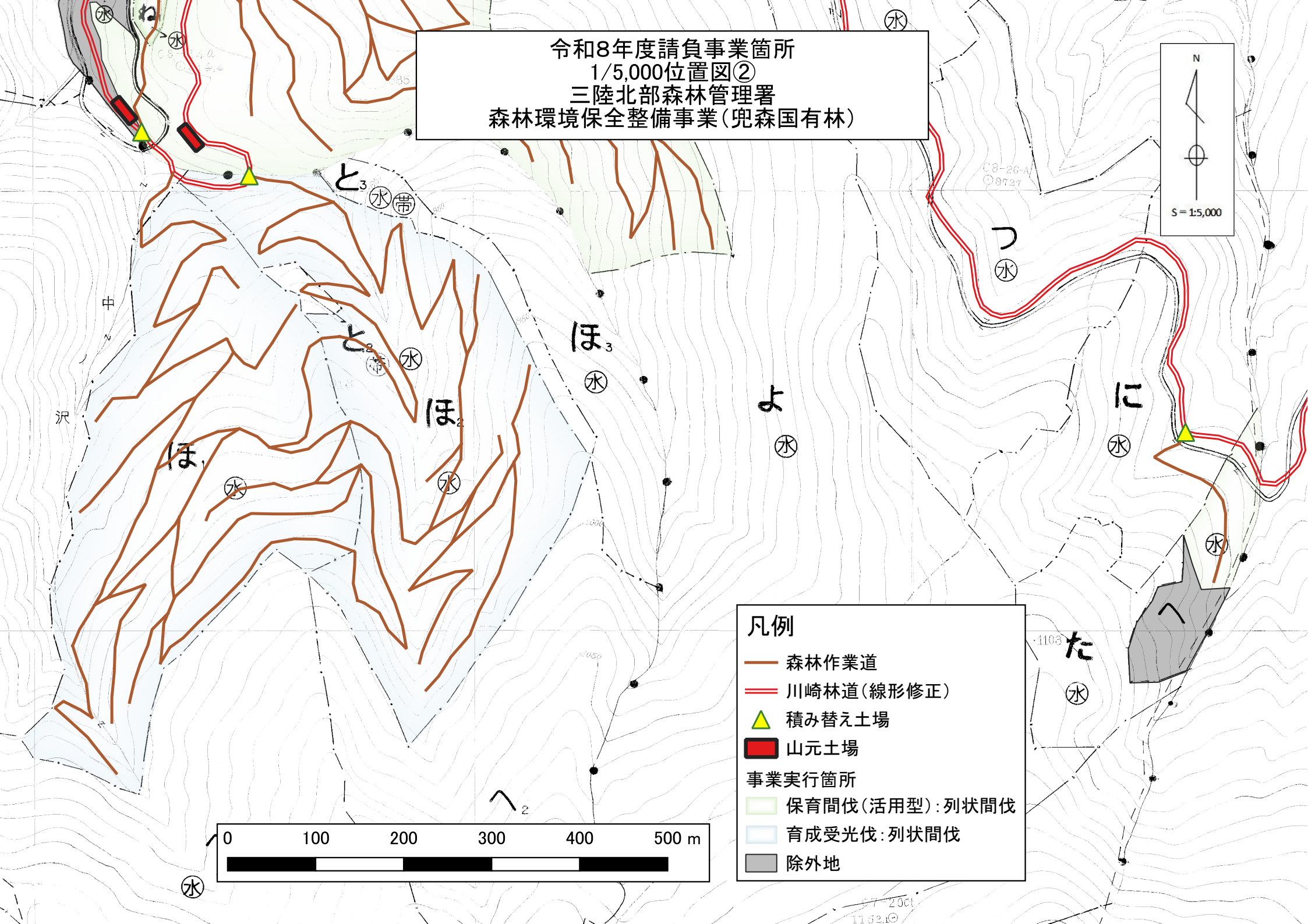
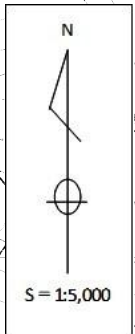
令和8年度請負事業箇所
 1/5,000位置図①
 三陸北部森林管理署
 森林環境保全整備事業(兜森国有林)



- 凡例**
- 森林作業道
 - 川崎林道(線形修正)
 - ▲ 積み替え土場
 - 山元土場
 - 事業実行箇所
 - 保育間伐(活用型): 列状間伐
 - 育成受光伐: 列状間伐
 - 除外地



令和8年度請負事業箇所
1/5,000位置図②
三陸北部森林管理署
森林環境保全整備事業(兜森国有林)



- 凡例
- 森林作業道
 - 川崎林道(線形修正)
 - ▲ 積み替え土場
 - 山元土場
 - 事業実行箇所
 - 保育間伐(活用型): 列状間伐
 - 育成受光伐: 列状間伐
 - 除外地

